

--	--	--	--	--	--	--	--

[illegible][illegible]

50

[illegible]

50 _____

□ □

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □



67 2026 3

**いしかれん
だより**

第66号
2025.3.1

石川県精神保健福祉協議会
〒920-8001 金沢市柳町東2丁目8番地
石川県こころの健康センター内

TEL 076(228-5761) FAX 076(228-5762)
ホームページ <https://ishikaren.com>
メール ishikaren@outlook.jp



石家達創立50周年
 孤立し苦悩する家族に希望の光を。



□□□□□□□□66□□2025□3□

**いしかれん
だより**

第65号
2023.12.1

石川県精神保健福祉協議会
〒920-8001 金沢市柳町東2丁目8番地
石川県こころの健康センター内

TEL 076(228-5761) FAX 076(228-5762)
ホームページ <https://ishikaren.com>
メール ishikaren@outlook.jp



実態に沿った制度を!!
精神障害者保健福祉手帳所持者すべてに福祉医療制度適用を!!



精神障害者生活支援課赤福会連【サマメ】

□□□□□□□□65□□2023□12□

**いしかれん
だより**

第64号
2023.12.1

石川県精神保健福祉協議会
〒920-8001 金沢市柳町東2丁目8番地
石川県こころの健康センター内

TEL 076(228-5761) FAX 076(228-5762)
ホームページ <https://ishikaren.com>
メール ishikaren@outlook.jp




馳浩県知事序奏

石川県議会
8月定例会本議会

福祉医療助成

石川県精神保健福祉協議会
〒920-8001 金沢市柳町東2丁目8番地
石川県こころの健康センター内

TEL 076(228-5761) FAX 076(228-5762)
ホームページ <https://ishikaren.com>
メール ishikaren@outlook.jp



石川県精神保健福祉協議会
〒920-8001 金沢市柳町東2丁目8番地
石川県こころの健康センター内

TEL 076(228-5761) FAX 076(228-5762)
ホームページ <https://ishikaren.com>
メール ishikaren@outlook.jp



石川県精神保健福祉家族会連合会 第64号 2022年12月

第63号 いしかれんだより 2022年 3月 1日 (1)

いしかれんだより 第63号 2022.3.1

石川県精神保健福祉家族会連合会
〒920-8201 金沢市鶴川東2丁目6番地
石川県こころの健康センター内
TEL 076(238-5761) FAX 076(238-5762)
MAIL ishikaren@outlook.jp

福祉医療 包摂と共生の道 **慶** 能美市〈独自〉**2級拡充**

しなやかな多様性のあるまちづくり
精神福祉手帳2級拡充
すべての市町で実施実現を！

能美市に
つなげて！

石川県精神保健福祉家族会連合会 第63号 2022年3月

第62号 いしかれんだより 2020年10月 1日 (1)

いしかれんだより 第62号 2020.10.1

石川県精神保健福祉家族会連合会
〒920-8201 金沢市鶴川東2丁目6番地
石川県こころの健康センター内
TEL 076(238-5761) FAX 076(238-5762)
MAIL ishikaren@outlook.jp

団体名が改称されました・・・

**石川県精神保健福祉
家族会連合会**

石川県精神保健福祉家族会連合会 第62号 2020年10月

第61号 いしかれんだより 2019年 2月 1日 (1)

いしかれんだより 第61号 2019.2

石川県精神保健福祉家族会連合会
〒920-8201 金沢市鶴川東2丁目6番地
石川県こころの健康センター内
TEL 076(238-5761) FAX 076(238-5762)
MAIL ishikaren@outlook.jp

県内7団体 石川県等に要望書提出

精神障害のある人・障害のある人が
地域の一員として
共に暮らし 共に働く 模範を

6120192

第61号

いしかれんだより

2017年 6月12日 (日)

いしかれんだより

第61号
2017.6

石川県精神障害者家族会連合会
〒920-828 金沢市鶴見東2丁目4番地
石川県こころの健康センター内
TEL 0761238-6780 FAX 0761238-6782
MAIL ishikarenda@outlook.jp

家族による家族学習会

～一人じゃないことを実感することの大切さ～

石川県連常務理事 立野井 香代子

私は5年前から看護学校で学生に家族の体験談を話す機会を頂いています。話が病室になったことは、あえて人に話すこともなく過ごしてきました。話は私が19歳の時、統合失調症と診断されました。まだ22才の若さでした。両親の自爆の結でした。その結が訪かしい哀節、行動をするようになったのです。我が家は一案しました。まるでお葬式を出したような家の雰囲気でした。両親の傷跡がはたきく、受け入れられない現実に向き合っていました。そんな中で心配のあまり我を忘れて、父、

6020176

第60号

いしかれんだより

2017年 3月10日 (日)

いしかれんだより

第60号
2017.3

石川県精神障害者家族会連合会
〒920-828 金沢市鶴見東2丁目4番地
石川県こころの健康センター内
TEL 0761238-6780 FAX 0761238-6782
MAIL ishikarenda@outlook.jp

障害者差別消法をどう活用するか

精神の障害に対する偏見や差別、人権侵害は、障害者差別解消法や障害者差別解消法をもって、解消するものではありません。差別者との格差は多く残っており、一つ一つ差別解消に努めていく必要があります。交通機関利用制限、福祉制度（医療費助成）制度、精神障害者福祉制度の法制化などにより障害者関係法上もいえる精神障害者を障害者福祉サービスの対象から除外することは、差別の概念や目的に反しています。

1. 当会調査 第14巻

すべての国民は、法の下に平等であって、...

2. 障害者の権利に関する条約 第二巻

「障害に基づく差別」とは、障害に基づくあらゆる差別、差別又は制限であって、政治的、経済的、社会的、文化的、宗教的、性別的、年齢的、身体的、精神的、遺伝的、その他の属性に基づく差別を指す。

5920173

いしかれんだより

第59号
2016.11

石川県精神障害者家族会連合会
〒920-828 金沢市鶴見東2丁目4番地
石川県こころの健康センター内
TEL 0761238-6780 FAX 0761238-6782
MAIL ishikarenda@outlook.jp

精神障害者への福祉医療適用をお願いします

本年7月26日の神奈川県障害者支援協議会「神奈川県障害者支援協議会」において発生した事件の、その結果に連なれてなくなった19名の方々によりご支援をお願い申し上げます。また、同じ様な事件が、1984（昭和59）年に起こりました。今から32年前のことです。アメリカ・ライオン・社が日本に本社を移転した。詳しいことは知りませんが、全国の家族会がいまより頑張っております「福祉医療」との関係において少し整理して申し上げます。事件後におきまして厚生省精神衛生協議会が開かれました。そこでの検討事項とその第1の議題には「障害入居者以外の精神障害者に対する医療費等の公費負担」が初めて掲げられ、

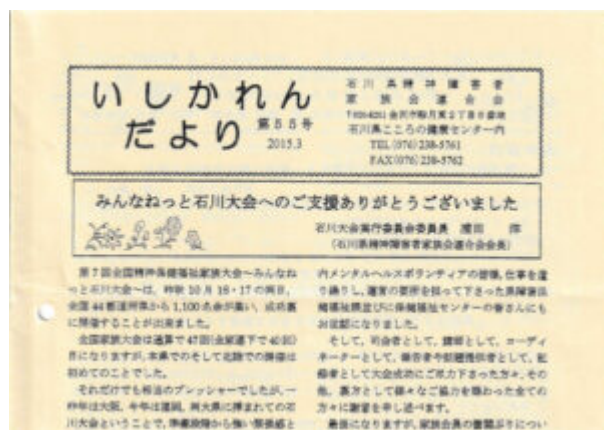
58 2016 11



57 2016 4



56 2015 9



55 2015 3

いしかれん
だより
第 5 4 号
2014.3

石川県精神障害者家族連合会
〒920-8201 金沢市船月東2丁目4番地
石川県こころの健康センター内
TEL (076) 238-5761
FAX (076) 238-5762

「みんなねっと石川大会」を一緒に成功させましょう
石川県精神障害者家族連合会
会長 岡田 隆

今年、我が国で精神に障害のある人の家族会が誕生して 35 年、石川県結成 40 年の節目の年です。また、障害に異なる差別をやめ、誰もが平等に暮らせる社会の実現をめざすことを、世界共通のルールにしようとする「障害者の権利に関する条約」を批准した年でもあります。

この記念すべき年に、第 5 回全国精神保健福祉家族大会へみんなねっと石川大会へを、金沢で開催できることを喜びたいと思います。

期日は、3.6 日、16～17 日、2 日～会場の日曜。

か？ 国見や認知がのびている社会で生きていくには？ 私たち家族への支援はどうなっていくのだろうか？ 障害と付き合い、福祉サービスを上手に受けている人の体験を聴きたい…など、3 つのジャンルで語り合います。講師の夏川裕子さん。県こころの健康センターの発達障害所長さんはじめ、各分野の著名な福祉専門家や関係者がコーディネートして下さいます。開催地は県内だけでなく、辻井誠孝氏、宮家・全国から金沢から招かれたいがまま

54 2014 3

いしかれん
だより
第 5 3 号
2013.8

石川県精神障害者
家族会連合会
〒920-8201 金沢市船月東2丁目4番地
石川県こころの健康センター内
TEL (076) 238-5761
FAX (076) 238-5762


精神保健福祉法改正案について
石川県こころの健康センター
所長 角田 雅彦 先生

本年 4 月 19 日、政府は精神保健福祉法改正案を閣議決定し、第 183 回通常国会に上程しました。今国会で成立させ、本年 4 月からの施行を目指しています。

今回の改正案の概要は以下の通りです。

(1) 保護者制度の廃止

本来に家族がなる保護者には、精神障がい者に治療を受けさせる義務等が課せられていますが、家族の高齢化等に伴い、負担が大きくなっている等の理由から、保護者に関する規定を削除する。

53 2013 8

いしかれんだより
ミニ版 4 号 2013

石川県精神障害者家族連合会
〒920-8201 金沢市船月東2丁目4番地
TEL (076) 238-5761
TEL (076) 238-5762

2013.05.09 石家連講演会

これからの精神科医療と精神科病院のあり方

石川県立高松病院 院長 北村 立 先生

皆さんこんにちは、高松病院の北村です。

私は自治医科大学を卒業しまして、これは県の税金で学べる大学なので、最初は県の中央病院で 3 年間実習するのですが、私の場合は 1 年半で「へぐり島」の方へ行き、その後大抵の「能」というところに行きました。最初は病院側のというよりは、地域医療をしながら、医者になっ

人口動態と医療費の増加
介護保険が出来るときに（2000 年頃）、将来、認知症の数はこのように増えて行くだろうと厚労省が試算したものです。ところが、最近厚生労働省で、小さい町の会費を算出で調べてみると、65 歳以上ですと、8 人に 1 人が認知症なんです。そうしますと、65 歳以上の人口に掛け

00000000004002013050

いしかれん
だより 第52号
2013.3

石川県精神障害者
家族会連合会
〒920-8200 金沢市駅西東2丁目8番地
石川県こころの健康センター内
TEL:0760-238-5761
FAX:0760-238-5762

平成24年11月15日「家族会と病院長等との懇談会」開催より

精神科治療に関して
こころの健康センター
次長 角田 雅彦 先生

①心の病気の予防をするのは
こころの病気を減らしていくのが目的です

1. 心の病気を予防するには、栄養・適度な運動・休息・睡眠と自分に合ったライフセッションを身につけておくことが大切です。

2. 悩みを溜めないことも大切です。
心の病気になる人はまじの人が多いです。

緩衝要因とは？
ストレスを緩和する外部の要因を緩和要因と言います。
家族、友人、難遇の同僚などによる寛容でストレスを緩和することができ

000000000052002013030

いしかれん
だより 第51号
2012.8

石川県精神障害者
家族会連合会
〒920-8200 金沢市駅西東2丁目8番地
石川県こころの健康センター内
TEL:0760-238-5761
FAX:0760-238-5762

求められているのは「障害観」の転換

石川県精神障害者家族会連合会
会長 角田 洋

彼らは「子宝」と言われて大切にされ、周りが多くの愛と働きかけを受けてきました。彼らもまた笑顔でそれに応えながら、健やかに成長を続けていました。

奇事真っ只中にある日、調子を崩した彼らは、突然が覆り続けるような苦しみを経験し、それから「精神障害者」と呼ばれるようになりしました。

病気も障害も「お前の責任だ」と言われ、なす術もなく困り果てている彼らを、周囲は「困

当院への要望調整等にも取り組みました。その結果、福祉施策の部分的上など一定の成果も得てきました。

しかし、その反面、障害を理由に彼らを軽んじ、差に「保護・支援」の対称時に閉じ込められてきました。また、彼らのことを隠し隠そうとする動きも。見え隠れしたままです。つまり、彼らを一人前の人間として認める人と同じく権利の主体者とする見方・考え方が確立し得ていません。これでは、彼らに「この国に生まれ

000000000051002012080

いしかれん
だより 第50号
2012.2

石川県精神障害者
家族会連合会
〒920-8201 金沢市駅西東2丁目8番地
石川県こころの健康センター内
TEL:0760-238-5761 FAX:0760-238-5762

平成23年度 精神障がい者家族会と病院長等との懇談会

11月17日午後1時より、石川県こころの健康センター 研修室で開催された病院長等との懇談会での、石川県精神保健福祉協会精神科医療専門委員会委員長 倉田 孝一 先生のご挨拶をここに紹介させていただきます。

今日は、年に1回の病院長等との懇談会ということで、日頃から皆さん精神医療に対する品物がない。病院とか、ご不便とかを聞かせて頂ければと思っております。

私の基本的な考えとして皆さんご存知のとおりTPPとか、いろんなことで日本の経済が随分苦しい状態になってきてまして、当然ながら、福祉の予算とか、医療の予算とかはこれ以上

というのは非常に大変な状況になっていて、お互いの知恵を出し合っているものを作っていく。

ちなみに、アメリカでは、全米精神障害者連盟、会員100万人です。年間総額2人を擁している巨大な組織がありまして、それを「ナショナルアソシエーション」(NAMI)と称するのですが、その「ナミ」のホームページを見れば30ヶ国と世界の最新の精神医療状況をピックアップして雑誌論文などを掲載しています。

□□□□□□□□50□□2012□2□

いしかれん
だより
第49号
2011.7

石川 恵 神 原 孝 孝
家 族 会 連 合 会
〒924-8291 金沢市朝日東2丁目4番地
石川県こころの健康センター内
TEL(076)238-5761
FAX(076)238-5762
平成 22 年度新刊生の課長室より

東日本大震災の「こころのケアチーム」の活動について
石川県こころの健康センター
所長 清田 吉和



います。具体的には、1 週間ゲームが付き
 ます。 間を少し置いて次のゲームにつないでい
 くという形でやっています。ずっとやっていると
 まして、決まったところへ、きちんとゲームを
 聞いてやっているとこころは、お前だけかも知
 れません。
 さて災害時、こころのケアが必要なんです。が、
 どのような影響を受けるかという点、先ず経験

□□□□□□□□49□□2011□7□

いしかれん
だより
2011.2
第 48 号

石川 恵 神 原 孝 孝
家 族 会 連 合 会
〒924-8291 金沢市朝日東2丁目4番地
石川県こころの健康センター内
TEL(076)238-5761
FAX(076)238-5762
平成 22 年 11 月 11 日「家族会と病院関係との懇談会」開催より



幻聴とその対応について
松原病院院長 松原三郎先生

幻聴というのは統合失調症の人にとっては、
 なかなか困ることも出来ない方が多くて、
 難解されている方が大変多いという大きな難
 題です。
 今日はその事について、皆様私がやもせて頂い
 ていることを基本としてお話をさせていただきます。



□□□□□□□□48□□2011□2□

いしかれんだより
その版 NO.3 2011.2

石川 恵 神 原 孝 孝
家 族 会 連 合 会
〒924-8291 金沢市朝日東2丁目4番地
石川県こころの健康センター内
TEL(076)238-5761 FAX(076)238-5762
平成 22 年 11 月 11 日 病院関係との懇談会 開催

幻聴とその対応について
松原病院 院長 松 原 三 郎

幻聴というのは統合失調症の人にとっては、
 なかなか困ることも出来ない方が多くて、
 難解されている方が大変多いという大きな難
 題です。
 今日はその難題の中で患者様が得られるが得
 られないのですが、皆様私がやもせて頂いてい
 ることを基本としてお話をさせていただきます。今日は
 は学問的には立派な先生が書いていらっしゃいま
 すが、私も、私はこういことをやっています。

です。「内には人は聞かない、人の声なんてない
 よ」と言っても「いや人の声がある」という美
 事に本人は悩んでいる。
 同じような事が幻聴でも言える訳です、神経
 的なことを経験して、その機能が異常に増強
 である。「幻聴の人達が僕を殺そうとしている。
 そうに聞こえない」「そんなことはないよ、近所の
 人はいい人だよ、何ならみんなも食べて見たら
 どうですか」と言っても、その機能は正常不働

□□□□□□□□3□2011□2□

いしかれん
だより

第47号
2010.8

石川県精神障害者
家族会連合会

〒920-8201 金沢市鶴見東2丁目4番地
石川県こころの健康センター内
TEL:0760238-5760 FAX:0760238-5762



会長辞任にあたり

石川県精神障害者家族会連合会
前会長 梶原 昌伸



平成19年6月より
松岡昌伸さんの休
職不登により前会長
の私が後を継ぎ、以
来あっという間に7年
の月日が過ぎました
ように思います。
臨時からこころの

引退して持てたことは重荷は少なかったと思います。
感謝講演に石川県に縁の深い板橋誠所長
に、記念講演には松原三郎先生に、また、
東京から全国家族会みなさんと川崎淳子理
事長にご参加いただき、文彦雄の家族会員
300名と大盛会に終わらせていただきました
こと、すべて思い出して感謝いっばいござい
ます。ありがとうございます。

□□□□□□□□47□2010□8□

いしかれん
だより

第46号
2010.3

石川県精神障害者
家族会連合会

〒920-8201 金沢市鶴見東2丁目4番地
石川県こころの健康センター内
TEL:0760238-5760 FAX:0760238-5762



最近の精神疾患の知見と治療

石川県立富山病院 院長 倉田 孝一

精神疾患による社会的負担について

後天的な障害のために何年くらい障害を帯
って生活しなければならないのかを推測して
て YLDs というものがあります。これを 15-44



いづのは若い人や壮年の人を襲い、しかも長
期にわたり個人や家族を苦しめ、社会的に大
きな負担を押し出すものなのです。

□□□□□□□□46□2010□3□

いしかれんだより

と 二 巻 NO. 2 2010. 3

石川県精神障害者家族会連合会

〒920-8201 金沢市鶴見東2丁目4番地
石川県こころの健康センター内
TEL:0760-538-5761 FAX: 0760-538-5762



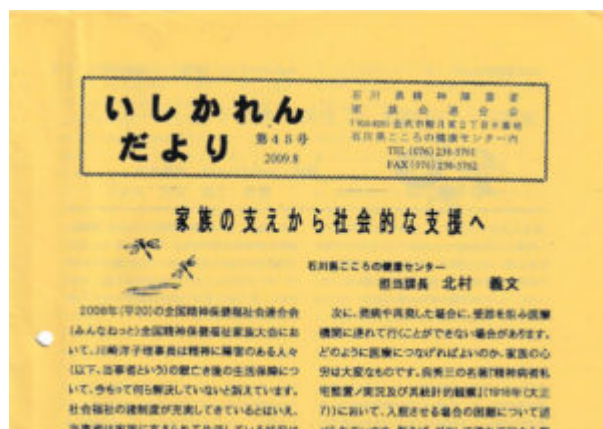
最近の精神疾患の知見と治療

石川県立富山病院 院長 倉田 孝一

精神疾患による個人と社会の負担

主な精神障害の生涯有病率および有病率
今日、わが国では精神疾患は2大疾患の中に入っていますが、精神疾患による個人と社会の負担は
どうなっているのでしょうか？その前に、最近の研究による精神疾患の有病率と生涯有病率を見てみま
しょう。ただし、わが国ではこれらの研究は困難でまとまったデータがありませんので、お示しするの
は外国のものです。アルコール依存症の生涯有病率15%、統合失調症の有病率0.4%です。うつ病の有病

□□□□□□□□2□2010□2□



□□□□□□□□45□2009□8□



□□□□□□□□1□2008□12□



□□□□□□□□43□□2008□8□

いしかれん
だより 第42号
2008. 8

石川県精神障害者
家族会連合会
〒920-4201 金沢市船場2丁目6番地
石川県こころの健康センター内
TEL (0760) 238-5781
FAX (0760) 238-5782

【巻頭語】 『みんなねと』の活動
—家族の状況を変えるために—

特定非営利活動法人 全国精神保健福祉会連合会
理事長 川崎 洋子



昨年5月に「発
会式」を行い、全国
の家族の皆様のご支
援をいただき、会員
構成は45の都道府
県連が正会員、約
13,000人のカキが賛

は、いま、重要な時期にあると考えます。
社会の変化に伴い、法律も変わり、施策も
増えてきております。しかし、家族のおか
れている状況は変わってきたでしょうか。
残念ながら何も変わっていないのが現状で
す。
精神的にも経済的にも親から自立した生

□□□□□□□□42□□2008□3□

いしかれん
だより 第41号
2007. 12

石川県精神障害者
家族会連合会
〒920-4201 金沢市船場2丁目6番地
石川県こころの健康センター内
TEL (0760) 238-5781
FAX (0760) 238-5782

平成19年度
「北信越ブロック家族会精神保健福祉促進活動研修会」
実行委員長を終えて

石川県精神障害者家族会連合会
会長 梶 義 伸



本年度は石川県が
当番県で、去る9月
20日・21日、一泊二
日で和倉温泉加賀屋
において「精神に障
がいのある人が地域
で安心して暮らして

た。基調講演「今日の精神科医療と地域生
活支援」と題して、日本精神科病院協会常
務理事で医療法人財団松原愛育会松原病院
理事長 松原三郎様のお話で、進歩してい
る最近の精神医療の現状と様々な地域生活
支援の方向性を具体的に親切なお話をいた
だきました。参加者は深い感動と今後の指

□□□□□□□□41□□2007□12□

いしかれん
だより 第40号
2007. 2

石川県精神障害者
家族会連合会
〒920-4201 金沢市船場2丁目6番地
石川県こころの健康センター内
TEL (0760) 238-5781
FAX (0760) 238-5782

平成19年度 北信越ブロック家族会
精神保健福祉推進活動研修会を迎えて

石川県精神障害者家族会連合会
会長 梶 義 伸

と き 2007年9月20日(木)～21日(金)

サ ー テ ー 地域で 精神障害者が 安心して 暮らしていくために
～波の音をききながら 明日への希望を開きましょう～

本年度は5年に1回まわってくる当番県になります。

□□□□□□□□40□□2007□2□



自立支援法と金沢らしさ

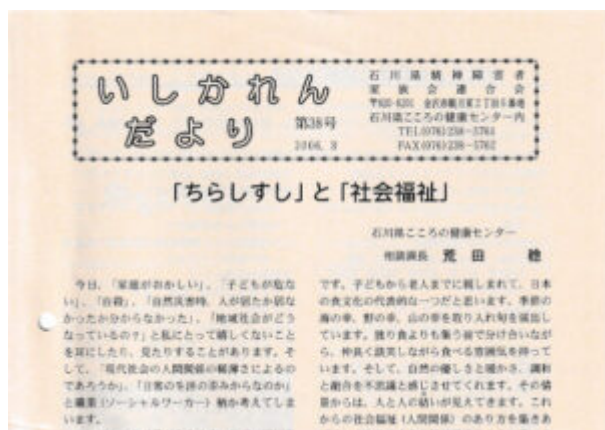
会沢市「障害者」施策推進協議会会長
会沢大学 教授 井上 英 夫

金沢市では、「ノーマライゼーションプラン」を創り、市民らしい生活の実現に努力しています。金沢らしいことは、市民参加ととりわけ障害のある人本人の参加により、一人ひとりの人権を保障し、安心して暮らせる社会、すなわちノーマライゼーション社会を創るといふところにあるといえるでしょう。

参加、そして広く社会参加です。あらゆる分野に積極的に皆さんが参加し、発言し、行動していただく。その後押しがあってほしめて。私たちの運動協議会も力を発揮できます。

自治支援法の不当性を明らかにするための上巻のポイントは、皆さんの生活にどのような影響があるのか、その点です。このことを具体的に、明確に、明らかにしていただきたい。その積み重ねが、大きな力になるわけですね。皆さん、御覧のとおり、おっしゃる通り、

□□□□□□□□39□□2006□9□



「ちらしすし」と「社会福祉」

市議選出 荒田 晴

今日、「家庭がおかしい」。「子どもが危ない」。「自殺」。「自然災害怖い。人が困った困らなかったり分かんなかった」。「地域性がなくなっているのす」と私にとって嬉しいくないことを耳にした。喪失することがあります。そして、「現代社会の人間関係の稀薄さによるのであろうか」。「日常の生活の多岐からなのか」と職業上「ソーシャルワーカー」が考えてしまいます。

です。子どもから老人までに関与されて、日本の食文化の代渡り船の一つだと想います。季節の海苔、野の山、山の幸を取り入れ旬を満喫しています。獲り食よりも食べる雰囲気を持っていきます。そして、自然の優しさと調える。調和と面白さを意識と感じさせてくれます。その情景からは、人との結びけが見えてきます。これからの社会福祉（人間関係）のあり方を築きます。

□□□□□□□□38□2006□3□



石家連だよりによせて

加賀神樂寺十士の位

院長 劉 知 能 題



精神障害者家族会の皆様の色々の悩みを持ち苦勞をしながら長年を耐え忍んでこられました。障害者が自己でできない限

ついで歸つておられる姿を拝見した時には伏
居の禮堂に感動を通り越して衝撃を受けたも
のであります。

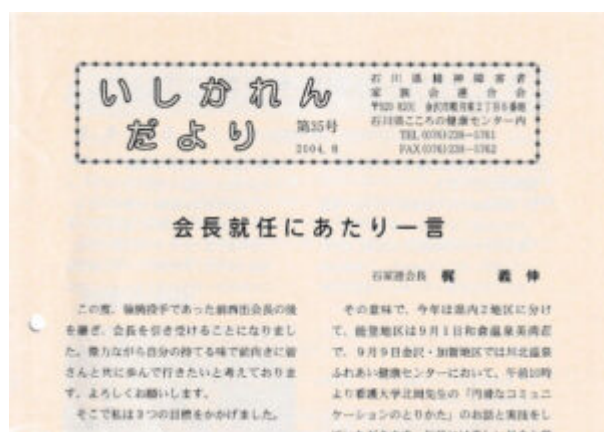
　　之まで家族会の果たしてこられた役割や直
面する困難は色々あります。

今まで以上に助けなかった弱みをお互いに補

石川連37号2005年8月



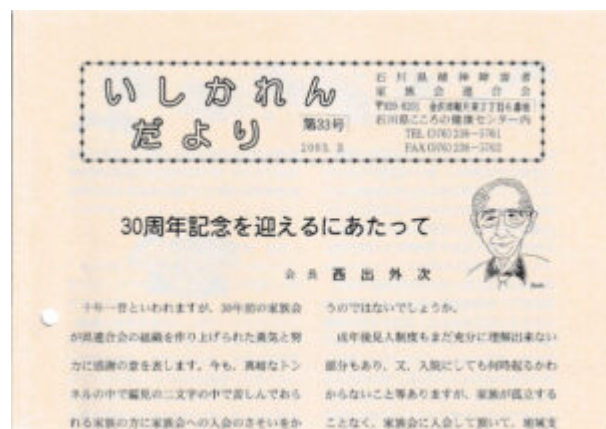
石川連36号2005年2月



石川連35号2004年8月



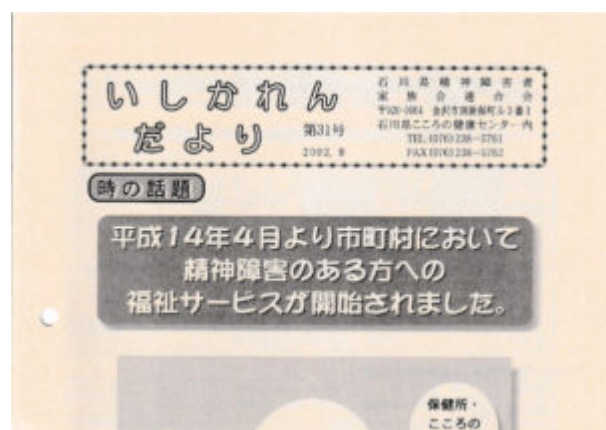
石川県精神障害者家族会連合会 34 2003 8



石川県精神障害者家族会連合会 33 2003 3



石川県精神障害者家族会連合会 32 2002 12



石川県精神障害者家族会連合会 31 2002 8

いしかれん
だより

石川県精神障害者
家族会連合会
〒930-0904 金沢市海部町5-3番1
石川県こころの健康センター内
TEL 076(3)238-5261
FAX 076(3)238-5262

巻頭言

イギリスの精神保健

精神障害者福祉工場 大田野ファクトリー
理事長 岩尾 貴



昨年8月にイギリスのシェフィールドの精神保健ソーシャル・サービス、ヘルスサービスの研修を受ける機会があった。「国内児童虐待事件」後、わが国では重大な犯罪行為をした精神障害者の処遇等に関する議論が活発

最後まで病院に残っていた慢性化した人々も地域の住居に分散して住むこととなり、訓練された専門職がコースに基づいて対応している。いわゆるケアマネジメントである。

また、医療・リハビリなどを提供するNHS機関の利用は無料である。日本の介護保険における有料なサービスを主とした経済モデル中心のケアマネジメントとの大きな違いの

石川県精神障害者家族会連合会 30 2002 3

いしかれん
だより

石川県精神障害者
家族会連合会
〒930-0904 金沢市海部町5-3番1
石川県こころの健康センター内
TEL 076(3)238-5261
FAX 076(3)238-5262

巻頭言

平成13年度
北信越ブロック家族会精神保健福祉
推進活動研修会実行委員長を終えて

梶 義 伸



本年度は石川県が当番県で、去る9月26日（木）～27日（金）に山代温泉ゆのくに天拝において「当県村とともに

必然的に山代温泉ゆのくに天拝に前夜の夕を立て交遊が深まる。

☆ 今回から旅行業者に入ってもらったため、地元で一歩協力していただけたということでした。小松製パンに平成12年6月より依頼

石川県精神障害者家族会連合会 29 2001 12

いしかれん
だより

石川県精神障害者
家族会連合会
〒930-0904 金沢市海部町5-3番1
石川県こころの健康センター内
TEL 076(3)238-5261
FAX 076(3)238-5262

巻頭言

家族会と作業所

石川県健康福祉部障害保健福祉課
課長 林 哲夫



石川県に最初の精神障害者小規模作業所が設置されたのは、昭和62年です。

その後、各地域に作業所が設置され、現在13か所となっております。

県では、平成8年に社会福祉施設等の整備促進を図るため、具体的な整備目標を盛り込んだ「石川障害者プラン」を策定し、整備を進めているところであります。

また、法定施設でない作業所への支援策として、運営費や通所交通費の助成を行っているなど、

□□□□□□□□28□□2001□7□

いしかれん
だより 第27号
2001. 3

石川県精神障害者
家族会連合会
〒920-0061 金沢市東御堂町3番1
石川県精神保健福祉センター内
TEL 0761-228-5781
FAX 0761-228-5782

巻頭言

当事者を中心にネットワークのある作業所活動推進
— 家族会と共に —

石川県精神障害者小規模作業所連絡協議会
会長 三谷 昭子



新年、明けましてお
めでとうございます。
いよいよお正月とな
り、様々な問題を持ち
越しながらも、個とし
ての成果が持っているよう
で気持ちも明るくな
ってきます。

南して、又、自分達の成長の向上を目指して
活動に意気込みがなされています。この会員
も、個性豊かで素晴らしい人達ばかりです。
作業所は働く者にとって居場所など問題があ
りますが、個性を発揮できる職場といえるで
しょう。
今後、小規模作業所施設への法人化、介護保

□□□□□□□□27□□2001□2□

いしかれん
だより 第26号
2001. 11

石川県精神障害者
家族会連合会
〒920-0061 金沢市東御堂町3番1
石川県精神保健福祉センター内
TEL 0761-228-5781
FAX 0761-228-5782

巻頭言

矢田野ファクトリー 5ヶ月の歩み

精神障害者福祉工場先立型ファクトリー
施設長 梶 西 伸



社会福祉法人共友会
精神障害者福祉工場
矢田野ファクトリー
が5月9日にオープン
し、約5ヶ月を経過い
たしました。仕事の内
容は主として小松市周辺の建築ホテルのタイ
ムメンテナンス等のクリーニングをしておりま

この間です。
一人でも多く受け入れたい、という思いに
かられますもの、福祉工場は通常の場とい
う一つの機能を担い、一般労働者と変わらな
い立場が保障される施設であります。そのた
め採用試験にかかわる体験利用（職務試行）や
実習を行った上で、従業員としての採用・不
採用を決定しております。同時に利用者を適

□□□□□□□□26□□2000□11□

いしかれん
だより 第25号
2000. 8

石川県精神障害者
家族会連合会
〒920-0061 金沢市東御堂町3番1
石川県精神保健福祉センター内
TEL 0761-228-5781
FAX 0761-228-5782

巻頭言

なごみの郷のスタートにあたって
～木のぬくもり、笑顔、コーヒーの香り～

なごみの郷施設長
中 田 なみ子



社会福祉法人なごみ
の郷が運営する精神障
害者社会復帰施設「協
社ホームなごみ、南風
生活支援センター」なご
み、漢方健康館（ばさ）がオープンして早
5ヶ月が過ぎました。

毎日です。
なごみの郷は家族会（くろゆり会）はじめ
ボランティア、当事者、行政、その他多くの
人々の思いが詰まった施設です。建物の開張
りを決めたり、お風呂場のタイルの色、照明
器具、家具、一つ一つできるかぎりみんな
話し合って決めてきました。まさしく手作り

□□□□□□□□25□□2000□8□

いしかれん
だより

第24号
2010. 2

石川県精神障害者
家族会連合会
〒920-0803 金沢市高砂区町3番1
石川県精神保健福祉センター内
TEL (076) 238-5761
FAX (076) 238-5762

巻頭言

バリアフリー社会推進賞を受賞して



くろゆり 啓介 氏
石川県バリアフリー
社会の推進に関する条
例の定めるところによ
り、昨年暮第1回石川
県バリアフリー・社会推
進賞(数部門奨励賞)の
栄誉に浴したことは、全く御慶びに満ちて
います。

誰もが何故にバリアフリーに相当するのかわ
れられたところでは、
私達支える会の趣意は“心疾患人への正し
い理解と協力”“心に優しい街づくり”ですの
で「バリアフリー社会の推進に関する条例」
を意図しての活動でもなく、条例のあること
すら知らなかったので「表彰する」との内報
のあったときは面喰らったといっても構では

□□□□□□□□24□□2000□2□

いしかれん
だより

第23号
1999. 9

石川県精神障害者
家族会連合会
〒920-0804 金沢市高砂区町3番1
石川県精神保健福祉センター内
TEL (076) 238-5761
FAX (076) 238-5762

巻頭言

会長に就任して



石川連合会 西 出 外 次
今年に四年にない
猛暑続きでしたが会
員の皆さんお元気で
すか。
社会福祉主の就任
の経緯の除表、フォーマライゼーション、地
域の皆さんとの交流活動の推進等、ソフト
面でも課題は山積みしております。また、
6月23日総会の場での賞状等も真摯に受け
止めて対応してゆきたいと思っております

□□□□□□□□23□□1999□9□

いしかれん
だより

第22号
1999. 2

石川県精神障害者
家族会連合会
〒920-0804 金沢市高砂区町3番1
石川県精神保健福祉センター内
TEL (076) 238-5761
FAX (076) 238-5762

巻頭言

社会参加と家族会



石川県精神保健福祉
センターに来てようや
く10ヶ月が過ぎようとして
います。この間、
家族会の皆様方と和会
いする機会も増え、精
神障害者の社会参加に
ついて深く考えさせら
れ、次々となされております。しかし、その中で新
規会員の定着の不足、家族会・会の高齢化、時
間的・経済的・精神的負担の増加などの問題も
みられます。家族会・会を促し、余裕のない状
態となり、障害者自身を含めての家族関係が、
固りつめたものになるなければいけません。考
えたりもいたします。家族会活動の拠点である、石
川グループとしての家族会の在り方を考える

22/1999/2



21 1998 10



□□□□□□□□20□□1998□2□



□□□□□□□□19□□1997□9□

いしかれん
だより

第18号
1997. 3

石川県精神障害者
家族会連合会
〒930 金沢市国府町6-3番1号
石川県精神保健福祉センター内
TEL (0762) 38-1761
FAX (0762) 38-1762

巻頭言 「家族会活動に期待すること」

石川県小松保健所

所長 水 澤 久美子



ある日突然に、それまで順調に学校生活や社会生活を送っていた我が子が、心の病におかされていることを知った時の家族の思い、それは経験した人でないで理解できない深刻な体験なのだろうと思います。どうして我が家にそんなことが起こるのか理解できない、混乱

な時、私はいつも1人の精神科医として病気を完全に治してあげられない無力感を感じたものでした。一方でこの病気の程の深さを認識させられたり、精神障害者福祉の立ち役れに対して何とかなければと思ったりしました。しかし、医師になってから約20年近い年月を経た今振り返ってみると、いろんな意味で進歩したというか、周知の感さえ居くこの頃です。精神保健福祉法の成立、障害者基本法の制定等の法整備の面もあつたことながら、全家族のためゆめ

□□□□□□□□18□□1997□3□

いしかれん
だより

第17号
1996. 11

石川県精神障害者
家族会連合会
〒930 金沢市国府町6-3番1号
石川県精神保健福祉センター内
TEL (0762) 38-1761
FAX (0762) 38-1762

「私と家族会」

けやきの森家族会

会長 櫻 谷 徳 子



親も日に日に深まって参りました。子供が病気になるってから親戚が秋は来る、季節は移り変わりましたが、その間、子供も年がゆき親も老齢といわれるようになりました。

発病してから病院へ行くまでの間は、近所とのトラブルで私は胃腸炎と強直筋を繰り返して

なき後の脳経施設が欲しい」と願うようになって参りました。

ふと親を思ふと、保護者さんをはじめ皆さんやさしいのです。必死になって願っていた時にはみえなかった周りの人達のやさしさがみえてきたのです。バザーに出品する小物を縫って売ってくれる人、「何か力になれる事があつたら言うように」といって下さる前職場の上司、「何か応援できることはないの」と言っ

□□□□□□□□17□□1996□11□

いしかれん
だより

第16号
1996. 2

石川県精神障害者
家族会連合会
〒930 金沢市国府町6-3番1号
石川県精神保健福祉センター内
TEL (0762) 38-1761
FAX (0762) 38-1762

巻頭言 「家族会に期待するもの」

石川県精神保健福祉センター

所長 加 藤 佐 敏



新年を迎え家族会の皆様いかがお過ごしでしょうか。昨年は振り返ってみると、重大な災害や事件が相次ぎ、酷しい一年で、野次指手の涙腺が物一閉るニュースではなかったでしょうか。家族会関係では、作業所が一年に3ヶ所増え13

のために、あえて家族会に期待する以下三つのことを言わせていただきます。まず、第一点は会員数を増やしてほしいことです。数が多いれば、物を言った時の重みが増えます。もちろん関係機関の支援が大切ですが、皆さん自身があるゆる機会に積極的に仲間を増やす努力をしてほしいのです。現在369名会ですが、全国平均からかなり低いと思います。新高報は約1,300名、富山報は約1,300名です。また他の障害者では、石川県障害者福祉会連合会の会員数は約

□□□□□□□□16□□1996□2□

いしかれん だより

第15号
1996. 10

石川県精神障害者
家族会連合会
〒329 金沢市南保町4-3番1号
石川県精神保健福祉センター内
TEL (0762) 38-5761
FAX (0762) 38-5762

巻頭言 「家族会と作業所について」

石川県精神障害者家族会連合会会長(心療会委員) 宮井 興



精神科大学病院職員
の患者リハビリ事件を
契機として、精神障害者
の人格の尊重と社会復帰
の促進を図るための運動
を精神障害者自身及び、
その家族や医療機関関係
者が展開して来たこと
により、昭和52年にはそれまでの精神衛生法か
ら精神保健法に改正され、平成5年には精神保
護法の一部改正も行われ、さらに本年7月には

ように、小規模作業所も運営していく中で、通
所者の問題、運営資金の問題、家族の問題など
次々と困難な問題が出てきて参ります。
そんな中で、私どもの作業所では「小規模作
業所は単に社会に帰るところでなく、心の自立
をうながし、病気の再発防止を行う重要な場で
ある。」と作業所開設の傍、当時の引当係所
長であった林先生から言われ、作業所指導員や
家族もこの言葉を皆として現在まで運営して参
りましたが、心の自立と病気の再発予防という
二大テーマを聞いたときにはいったい何をどの

□□□□□□□□15□□1995□10□

いしかれん だより

第13・14号
1995. 2

石川県精神障害者
家族会連合会
〒329 金沢市南保町4-3番1号
石川県精神保健福祉センター内
TEL (0762) 38-5761
FAX (0762) 38-5762

最近の家族会の流れから

石川県精神障害者家族会連合会
会長 林 久夫

私が、石家連の会長に就任してから早2期
目を終わろうとしています。これ一置に県下
の単位家族会の発展の状況と御理解の御物
と深く感謝しています。
この1年のあいだに精神保健法の改正に加
えて障害者基本法が成立し、精神障害者の他
の障害者と同じく福祉の対象として法的に認

施策の推進が求められています。このため身
体障害、精神障害及び精神障害の各分野にお
ける障害者保健福祉施策推進本部を設置する
こととなったものです。
次に厚生省が本年度精神保健法の改正を予
定していることです。医療費の公費負担の見
直し、精神障害者手帳の導入などが主眼で



□□□□□□□□13-14□□1995□2□

いしかれん だより

第11・12号

平成4年 3月15日発行
発行人 林 久夫
発行所 石川県精神障害者
家族会連合会

家族が明日に向かってめざすこと

石川県精神障害者家族会連合会
会長 林 久夫

私は、石川県精神障害者家族会連合
会（以下石家連という）の会長に就任
してから早3年が過ぎました。責任の
重大さを痛感しています。そして、石
家連活動に対して県下の単位家族会の
絶賛の御協力と御理解に深く感謝して
います。
全国精神障害者家族会連合会（以下

位置づけられています。国は、障害者
施策に関する計画を策定することにな
り、都道府県、市町村は計画を策定す
るように努めることになっています。
家族の思いは、親なき後『子供はど
うなるだろうか』と毎日悩んでいる
ものです。身近な所に住まいがあり、
いつでも相談できる医師がいて、身近

11-12 1994 3

いしかれん
だより 第9,10号

平成5年 3月20日発行
発行人 森 久
発行所 石川県精神障害者
家族会連合会

社会復帰施設を巡って
——静岡県もくせい会授産所——

平成5年3月3日(金)～4日(土)、県外施設見学研修会を開催した。昨年、三葉島の四季の里に引き続き今回の計画が行われました。今回の施設は、静岡県の24か所の家族が連合して社団法人となつて設置運営されているもくせい

会が置かれて設置されたということです。

なお、運営費の1/4設置者負担は維持する上での困難さが強く、早く解消されることを願っていました。

9-10 1993 3

いしかれん
だより 第7,8号

平成4年 3月30日発行
発行人 森 久
発行所 石川県精神障害者
家族会連合会

社会復帰活動の促進を望む
——県への請願採択される——

私は、平成3年4月より石川県精神障害者家族会連合会長に選任されました。責任の重大さに身が引き締まる思いです。

さて、精神障害者の場合には、治療を受ける病者であると同時に、社会生活を営んでいく上で生活の困難、不自由、不利益を有する障害者であるということを理解しなければならない。すなわち「疾病と障害」が共存しているということを十分に認識する必要があります。その上

夫郡議員を郡会議長にお願いして、石川県議員候補者を提出しました。請願は採択され、新しい一歩を踏み出したこととなります。

内容は、精神科デイケア施設と社会復帰施設(精神障害者保護寮、精神障害者福祉ホーム、精神障害者通所授産施設)を併せた石川県精神障害者社会復帰センターの設置を中心としたものです。

社会復帰施設は、精神保健で明文化

7-8 1992 3

いしかれん
だより 第5,6号

平成3年 3月30日発行
発行人 森 久
発行所 石川県精神障害者
家族会連合会

地域家族会の活性化をめざして
会員の意識調査が行われる

地域の家族会の充実と活性化をめざして、もよに会(郡任)と金沢市協議会で会員の意識調査が行われた。

もよに会は、保健所の協力と支援を得て実施した。会員37名のうち17名(45.9%)の回答があった。()の数は回答数

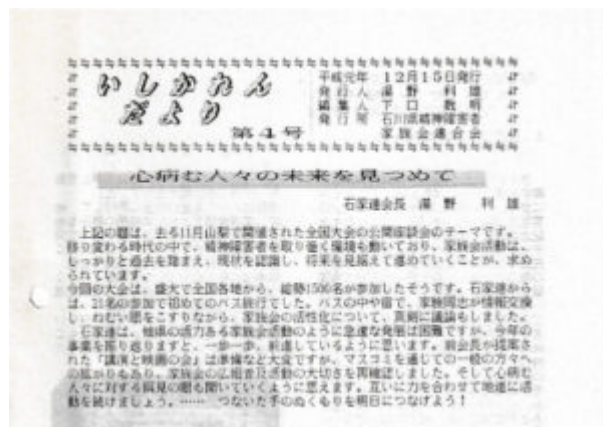
・家族会に求めているもの、

社会復帰や福祉制度等の改善、い

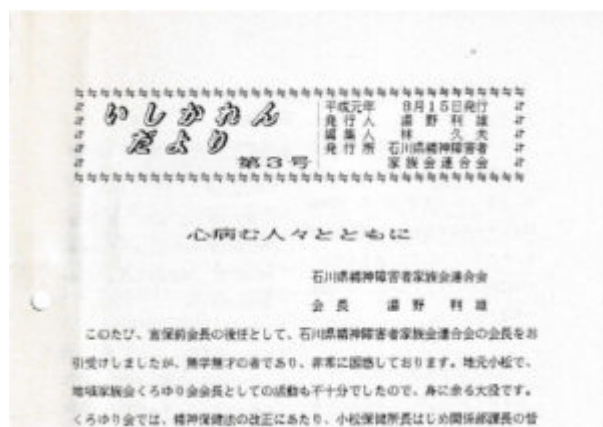
社会復帰や福祉制度の情報提供や活用について努めてほしい。一般社会に対して精神保健の啓蒙をしてほしい。小規模作業所や福祉ホームの設立に協力してほしい。家族訪問やデイ・ケアを積極的に推進してほしい。

・家族会として何か具体的な目標を掲げ

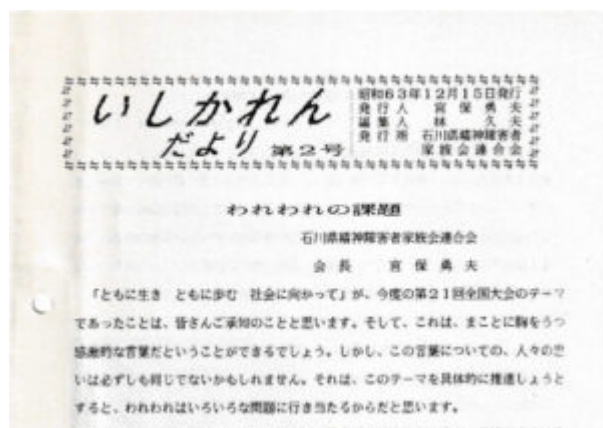
□□□□□□□□5-6□□1991□3□



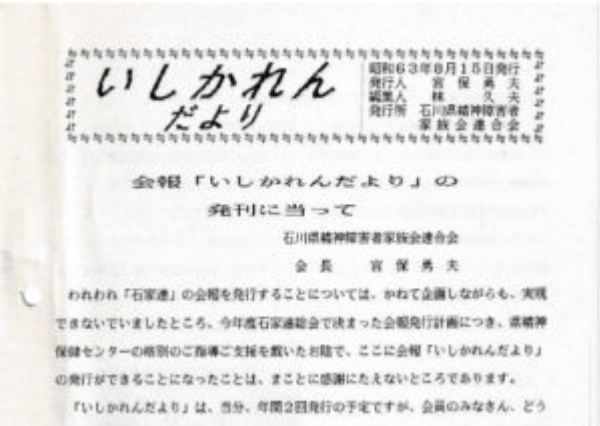
□□□□□□□□4□□1998□12□



□□□□□□□□3□□1989□8□



1988年12月2日



1988年8月